

# 舟の折り方

神通川船橋は常設の船橋としては日本一の長さを誇っていました。64艘の舟を繋ぎ、長さは340メートルもあったと伝えられています。その橋のたもとで作られたのが当店の鱒の寿司です。

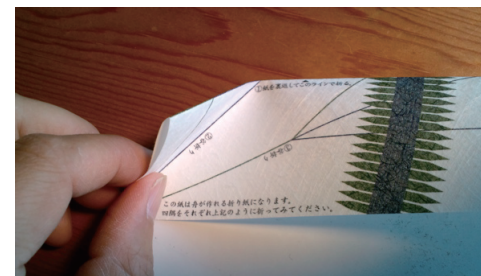
※ 作る途中、接着材や、テープなどで固定していくとスムーズに折れます。



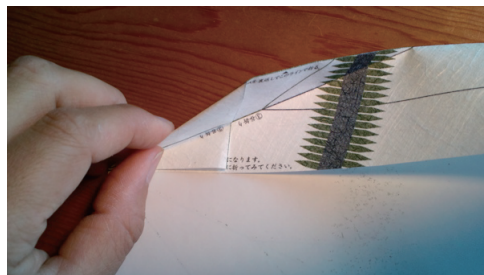
1、まず折り順を確認します。  
四隅とも同じ作業をします。



2、① 紙を裏返して  
▲ラインで折りまげます。



3、② 谷折り（内側に折ります。）



4、③ 谷折り（内側に折ります。）



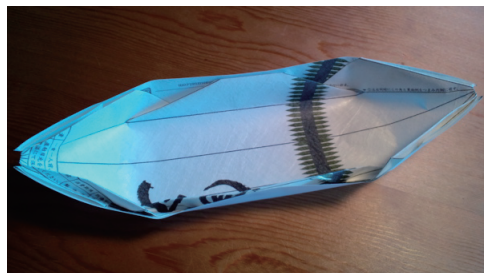
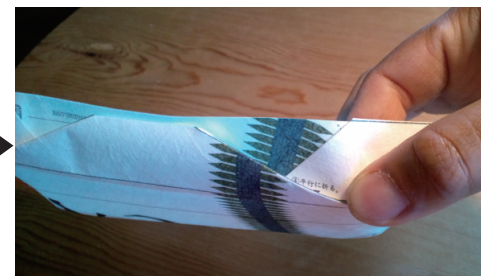
5、④ 平行に折ります。わかりやすいように手前してみました。



6、四隅を同様に折り、  
④ 平行に折ったところです。



7、⑤ 左右同時にこの角と裏面側をつまみ、内側に返します。  
包装紙の表側が内側になります。



8、包装紙の表側が内側になります。  
舟の完成です。

